

海田市駐屯地におけるオープンカウンター方式による見積依頼について

- 1 本リストは、オープンカウンター方式実施要項に基づく手続が必要です。
- 2 本方式は随意契約を前提とした見積依頼であり、有効な見積書をもって申込みをした者のうち、予定価格の制限の範囲内で最低の価格の見積書をもって申込みをした者を契約の相手方とします。

3 件名リスト

一連 番号	件 名	納入(履行) 場所	納期 (履行期間)	見積依頼書 公表日	見積書 提出期限	見積合わせの 日時	防衛省競争 参加資格	備考
64	令和8年度成本宿舍エレベーターで使用する電気	陸上自衛隊海田市 駐屯地	8.7.1～9.3.31	8.6.12	8.6.19 09時00分	8.6.19 09時00分	無し	市価調査書期限 8.6.18 12時00分
	以下余白							

- 4 仕様書の交付場所、契約条項等を示す場所、問合せ先及び提出先
〒736-0053
住所: 広島県安芸郡海田町寿町2-1
契約機関名(担当): 陸上自衛隊海田市駐屯地第350会計隊 桐山(きりやま)
電話番号(内線): 082-822-3101(内2343)
FAX番号: 082-823-4226
仕様書の内容に関するお問い合わせ先: 082-822-3101(内2317)

※中部方面会計隊ホームページ (<https://www.mod.go.jp/gsdf/mae/mafin/>) の実施要領を確認の上、お問い合わせください。

令和 年 月 日

市場価格調査書

件名リストー連番号	64
-----------	----

単価
(消費税及び地方税を含まない。)

品 名		規格	単位	予定数量	単価	備考
令和8年度成本宿舎エレベーターで使用する電気		仕様書のとおり	MN	9		
		以下余白				
納入場所	陸上自衛隊海田市駐屯地		履行期間	8.7.1～9.3.31		
契約保証金		免除	見積書有効期間			

本件に際しまして、広く市場価格調査を実施し、適切な価格の把握に努めるため、各取引業者の方々に
ご協力を頂いております。上記の市場価格調査表に金額をご記入の上、FAXでご返信をお願いします。

FAX:082-823-4226
仕様書の内容に関するお問い合わせ先:082-822-3101(内2316)
令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊海田市駐屯地
第350会計隊長 松尾 文親 殿

担当:陸上自衛隊海田市駐屯地第350会計隊 桐山(きりやま)

住 所
会 社 名
代表者名



見 積 書

件名リストー連番号	64
-----------	----

単価
(消費税及び地方税を含まない。)

品 名		規格	単位	予定数量	単価	備考
令和8年度成本宿舎エレベーターで使用する電気		仕様書のとおり	MN	9		
		以下余白				
納入場所	陸上自衛隊海田市駐屯地		履行期間	8.7.1～9.3.31		
契約保証金		免除	見積書有効期間			

上記に関して「入札及び契約心得」、「オープンカウンター方式実施要項」及び「標準契約書等」の契約条項等を承諾のうえ入札見積いたします。また、当社(私(個人の場合)、当団体(団体の場合))は「入札及び契約心得」に示された暴力団排除に関する誓約事項について誓約いたします。

仕様書の内容に関するお問い合わせ先:082-822-3101(内2316)
令和 年 月 日

分任契約担当官
陸上自衛隊海田市駐屯地
第350会計隊長 松尾 文親 殿

担当:陸上自衛隊海田市駐屯地第350会計隊 桐山(きりやま)

住 所
会 社 名
代表者名



陸上自衛隊仕様書

物品番号		仕様書番号	1 / 10
役 務 名 称	令和8年度 成本宿舎エレベーターで使用 する電気	承認年月日	令和 年 月 日
		作成年月日	令和 8 年 6 月 日
		変更年月日	令和 年 月 日
		作成部隊等	海田市駐屯地業務隊

1 概 要

(1) 需要場所

広島県安芸郡海田町成本1－9（陸上自衛隊海田市駐屯地）

(2) 業種および用途

官公署（宿舎用エレベーター）

2 仕 様

(1) 供給電気方式等

ア 供給電気方式 交流3相3線式

イ 供給電圧（標準電圧） 200V

ウ 計量電圧（標準電圧） 200V

エ 周波数 60Hz

オ 供給方式 1回線受電

(2) 契約電力及び予定使用電力量

ア 契約電力 11kW

イ 予定使用電力量 3,560kWh
（月別の予定使用電力量は別紙のとおり）

(3) 契約期間

自 令和8年7月1日 00:00

至 令和9年3月31日 24:00

(4) 電力量の検針

ア 自動検針装置 有

イ 電力会社の検針方法 遠隔自動検針

(5) 需給地点

責任分界点

成本宿舎内の中国電力柱（12-19-5.0）に設置されている中国電力変圧器の2次側接続点

(6) 保安責任分界点

需給地点に同じ

役務件名	令和8年度成本宿舍エレベーターで使用する電気	仕様書番号	2 / 1 0
(7) 財産分界点 需給地点に同じ (8) 供給電気の種類 ア 供給電力に占める再生可能エネルギー比率 「RE100 technical criteria」の要件を満たす再生エネルギー由来の供給電力量の割合が100%とすること。 イ アの条件を満たすことを証明する資料の提出 供給者は、供給する電力量に占める再生可能エネルギー電気の比率について付紙を参考とし、確認できる資料を半期ごと官側に提出する。 (9) 環境配慮契約法に基づく据切要件 二酸化炭素係数、未利用エネルギーの活用、再生可能エネルギーの導入、需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組に関し、別紙第2に捧げる条件を満たすこと。 3 その他 (1) 力率が、使用期間中85%以上を保持する予定。 (2) フリッカ発生機器等電気の質に影響を与えるような負荷設備は特に有していない。 (3) 力率の変動、その他要因による電気料金の調整及び仕様書に定めのないその他の供給条件については、当該地域を管轄する一般電気事業者が定める特定規模需要の標準（託送）供給条件による。 なお、入札価格の算定にあたっては、燃料調整等額及び電気事業者による再生可能エネルギー発電促進賦課金は考慮しない。 (4) 燃料調整等額及び電気事業者による再生可能エネルギー発電促進賦課金の単価については、該当地域を管轄する一般電気事業者が定める単価を使用すること。			

仕様書番号	3／10
-------	------

予定使用電力量（成本宿舎エレベーター）

	契約電力 (kW)	電力量(kWh)				使用電力量計	力率 (%)
			昼間「夏季」	昼間「その他」			
令和 7年 4月							
5月							
6月							
7月	13		403			403	85以上
8月	13		403			403	85以上
9月	13		390			390	85以上
10月	13			403		403	85以上
11月	13			390		390	85以上
12月	13			403		403	85以上
令和 8 年 1月	13			403		403	85以上
2月	13			364		364	85以上
3月	13			403		403	85以上
合 計		0	1,196	2,366	0	3,562	

二酸化炭素排出係数、環境への負荷の低減に関する取組の状況に関する条件

1 条 件

- (1) 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報を開示（※1）しており、かつ、①令和5年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数、②令和5年度の未利用エネルギー活用状況、③令和5年度の再生可能エネルギー導入状況、④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組の4項目に係る数値を以下の表に当てはめた場合の評点の合計が70点以上であること。

要 素	区 分	得点
① 令和5年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数（調整後排出係数） （単位：kg-CO ₂ /kWh）	0.000以上 0.475未満	70
	0.475以上 0.500未満	65
	0.500以上 0.525未満	60
	0.525以上 0.550未満	55
	0.550以上 0.575未満	50
	0.575以上 0.600未満	45
	0.600以上	0
②令和5年度の未利用エネルギー活用状況	0.675%以上	10
	0%超 0.675%未満	5
	活用していない	0
② 令和5年度の再生可能エネルギー導入状況	10.00%以上	20
	5.00%以上 10.00%未満	15
	2.50%以上 5.00%未満	10
	0%超 2.50%未満	5
	活用していない	0
③ 省エネに係る情報提供、簡易的 DR の取組 地域における最エネの創出・利用の取組	取り組んでいる	5
	取り組んでいない	0

（注）各用語の定義は、属表「各用語の定義」を参照。

- ※ 経済産業省「電力の小売営業に関する指針」（最新版を参照）に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。ただし、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者であって、電源構成を開示していない者は、参入日から1年間に限って開示予定時期（参入日から1年以内に限る）を明示することにより、適切に開示したものとみなす。

2 添付書類等

入札に当たっては、競争参加資格確認関係書類として、1 の条件を満たすことを示す書類及びその根拠を示す書類を添付すること。

3 契約期間内における努力等

- (1) 契約事業者は、契約期間の1年間についても、1 の表による評点の合計が70点以上となるように電力を供給するよう努めるものとする。
- (2) 1 の基準を満たして電力供給を行っているかの確認のため、必要に応じ関係書類の提出及び説明を求めることがある。また、契約事業者は、契約期間満了後可能な限り速やかに、1 の基準を満たして電力供給を行ったか否か、報告するものとする。

各用語の定義

用 語	定 義
① 令和 5 年度 1 kWh 当たりの 二酸化炭素排出 係数	「令和 5 年度 1 kWh 当たりの二酸化炭素排出係数」は、次の数値とする。 地球温暖化対策推法に基づき、環境大臣及び経済産業大臣により公表されている令和 5 年度の事業者全体の調整後二酸化炭素排出係数。 なお、令和 5 年度の事業者全体の調整後二酸化炭素排出係数が公表されていない場合は、当該事業者が自らの検証・公表した調整後排出係数を用いることができるものとする。
② 令和 5 年度の 未利用エネルギー 活用状況	未利用エネルギーの有効活用の観点から、令和 5 年度における未利用エネルギーの活用比率を使用する。算出方法は、以下のとおり。 令和 5 年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端) (kWh) を令和 5 年度の供給電力量（需要端）(KWh) で除した数値 (算定方式) $\text{令和 5 年度の未利用エネルギーの活用状況 (\%)} = \frac{\text{令和 5 年度の未利用エネルギーによる発電電力量(送電端)}}{\text{令和 5 年度の供給電力量（需要端）}} \times 100$ 1 未利用エネルギーによる発電を行う際に、他の化石燃料等の未利用エネルギーに該当しないものと混燃する場合は、以下の方法により未利用エネルギーによる発電量を算出する。 ① 未利用エネルギー及び未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の双方の実測による燃焼時の熱量が判明する場合は、発電電力量を熱量により按分する。 ② 未利用エネルギーの実測による燃焼時の熱量が判明しない場合は、未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼時の熱量と当該発電機の効率から未利用エネルギーに該当しない化石燃料等の燃焼に伴う発電量を算出し、当該数値を全体の発電量から除いた分を未利用エネルギーによる発電分とする。 2 未利用エネルギーとは、発電に利用した次に掲げるエネルギー（他社電力購入に係る活用分を含む。ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる未利用エネルギー活用分については含まない。）をいう。 ① 工場等の廃熱又は排圧 ② 廃棄物の燃焼に伴い発生する熱（「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法（平成 23 年法律第 108 号）」（以下「FIT 法」という。）第二条第 4 項において定める再生可能エネルギーに該当するものを除く。） ③ 高炉ガス又は副生ガス

用 語	定 義
	3 令和5年度の未利用エネルギーによる発電電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。 4 令和5年度の供給電力量には他小売電気事業者への販売分は含まない。
③令和5年度の再生エネルギーの導入状況	再生可能エネルギーの導入状況は以下の算定式によるもの (算定方式) $\frac{\text{①}+\text{②}+\text{③}+\text{④}+\text{⑤}}{\text{⑥}} \times 100$ 令和5年度の再生可能エネルギーの導入状況(%) = $\frac{\text{①}+\text{②}+\text{③}+\text{④}+\text{⑤}}{\text{⑥}} \times 100$ ① 令和5年度自社施設で発生した再生可能エネルギー電気の利用量 (送電端(KWh)) ② 令和5年度他社より購入した再生可能エネルギー電気の利用量 (送電端(kwh)) (ただし、再生可能エネルギーの固定価格買取制度による買取電力量は除く。) ③ グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度により所内消費分の電力に由来するものとして認証されたグリーンエネルギーCO₂削減相当量に相当するグリーンエネルギーの電力量 (kwh) (ただし、令和5年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。) ④ J-クレジット制度により認証された再生可能エネルギー電気由来クレジットの電力相当量 (kwh) (ただし、令和5年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。) ⑤ 非化石価値取引市場から調達した固定価格買取制度による再生可能エネルギー電気に係る非化石証書の量 (kwh) (ただし、令和5年度の小売電気事業者の調整後排出係数の算定に用いたものに限る。) ⑥令和5年度の供給電力量 (需要端(kwh)) 1 再生可能エネルギーとは、FIT法第二条第4項に定められる再生可能エネルギー源を用いる発電設備による電気を対象とし、太陽光、風力、水力(30,000kW未満、ただし、揚水発電は含まない)、地熱、バイオマスを用いて発電された電気とする。(ただし、インバランス供給を受けた電力に含まれる再生可能エネルギー電気については含まない。) 2 令和5年度の再生可能エネルギー電気の利用量(①+②+③+④+⑤)には他小売電気事業者への販売分は含まない。 3 令和5年度の供給電力量(⑥)には他小売電気事業者への販売分は含まない。

用 語	定 義
④需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組	需要家に対する省エネルギー・節電に関する情報提供の取組について、需要家の省エネルギーの促進の観点から評価する。 具体的な評価内容として、 ・電力デマンド監視による使用電力量の表示（見える化） ・需給逼迫時等における需要家の電力使用抑制に資するサービス（リアルタイムの情報提供、協力需要家への優遇措置の導入） 例えば、需要家の使用電力量の推移等をホームページ上で閲覧可能にすること、需要家が設定した最大使用電力を超過した場合に通知を行うこと、電力逼迫時等に電気事業者側からの要請に応じ、電力の使用抑制に協力した需要家に対して電力料金の優遇を行う等があげられる。 なお、本項目は個別の需要者に対する省エネルギー・節電に関する効果的な情報提供の働きかけを評価するものであり、不特定多数を対象としたホームページ等における情報提供や、毎月の検針結果等、通常の使用電力量の通知等は評価対象とはならない。

適 合 証 明 書

令和〇〇年〇月〇日

分任契約担当官

陸上自衛隊海田市駐屯地

第350会計隊長 松尾 文親 殿

住 所	〇〇県〇〇市〇〇
商号又は名称	〇〇株式会社
代表者氏名	〇〇 〇〇 印

下記の内容に相違ないことを証明します。

1 電源構成及び二酸化炭素排出係数の情報の開示方法

開 示 方 法	番 号
①ホームページ ②パンフレット ③チラシ ④その他 ()	

2 令和5年度の状況

	項 目	自社の基準値	点 数
①	令和5年度 1kWh 当たりの二酸化炭素排出係数 (単位: kg-CO ₂ /kWh)		
②	令和5年度の未利用エネルギー活用状況		
③	令和5年度の再生可能エネルギー導入状況		

	項 目	取組の有無	点 数
④	需要家への省エネルギー・節電に関する情報提供の取組		

① ~ ④ の 合 計 点 数	
-----------------	--

注1) 1の開示は、経済産業省「電力の小売営業に関する指針」(最新版を参照)に示された電源構成等の算定や開示に関する望ましい方法に準じて実施していること。なお、新たに電力の供給に参入した小売電気事業者(事業開始日から1年以内)であって、電源構成の情報を開示していない者は、事業開始日及び開示予定時期(参入日から1年以内に限る)を「番号」欄に記載すること。

注2) 2の「自社の基準値」及び「点数」には、別紙第2により算出した値を記載すること。

注3) 1開示方法(または事業開始日及び開示予定時期)を明示し、かつ、2の合計点数が70点以上となった者を本案件の入札適合者とする。

注4) 1及び2の条件を満たすことを示す書類を添付すること。

提出様式例

○年○月○日

特定電源割当証明書

●●●●
○○ ○○ 様

○○県○○市○○
株式会社○○○
代表取締役 ○○ ○○

以下の通り●●●●に電力を供給したことを証する。
また、供給元電源情報に記載の割当電力量に係る環境価値について、●●●●に移転したことと、いかなる第三者の移転されていないことをここに証する。

1 お客様情報

お客様番号 ○○○○
需要施設名 ○○○○
需要施設住所 ○○県○○市○○
契約電力 ○○○○kW

2 供給期間

○年○月○日～○年○月○日

3 再生可能エネルギー由来電力量の情報（環境価値の属性情報は別紙のとおり）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 見込	累計 見込
再エネ由来電力量 (kWh) 【A】													
供給電力量 (kWh) 【B】													
再エネ比率 (%) 【C】													

担当者等連絡先
部署名：
責任者名：
担当者名：
TEL：
E-mail

【別添】環境価値の属性情報（見込みを含む）

環境価値の付与に 使用した証書の種類	供給元 発電所名	住所	発電設備	環境価値移転 量 (kWh)	発電期間	証書番号
FIT 非化石証書(再エネ指定)	○○発電所		太陽光	○○	○年○月○日～○年○月○日	○○
非 FIT 非化石証書(再エネ指定)	●●発電所		風力	●●	○年○月○日～○年○月○日	○○
合計(kWh)						